



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 自律 貢献
夢大きく 協働的に探究し 誰一人取り残さない社会をつくる

令和5年度
学校報No.3
令和5年4月28日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇西中・南中交流陸上記録会

4月25日(火)、快晴の秋田県立中央公園陸上競技場で、初めての陸上交流会が行われました。100m走は全員、もう一種目は200m、400m(男子のみ)、800m、1500mから選択して出場し、西中生と一緒に走りました。設備の整った素晴らしいグラウンドで、多くの好記録が生まれました。



これからも西中とは、様々な交流をしていきます。

◇「SDGs DIARY」をいただきました。

昨年に引き続き、「株式会社Plala『今日からできるSDGs』ダイアリー制作チーム」を通じて、西華産業株式会社様から「SDGs DIARY」の寄付がありました。今年のダイアリーには、本校の取組を掲載したページもあります。その他にもSDGs達成に向けた様々な取組や方法が数多く掲載されていますので、自分の行動の参考にしてください。また、日記形式になっていますので、自分のスケジュール管理をしたり、その日のSDGs行動を記録したりして、有効に活用してください。「自律」するためには、自分の行動に見通しをもったり、記録したりすることが非常に大切です。ダイアリーを自律のために使ってください。



◇今年の南中もすごいぞ!! (第1弾)

「カードゲームで考える未来の海! SDGsと生物多様性 ~VRで体験してみよう洋上風力発電~」

27日(木)、総合的な学習の時間のスタートアップとしてのワークショップが行われました。午前中、生徒たちはVRゴーグルを着けて、洋上風力発電を疑似体験しました。船で沖合の風車まで行き、細い栈橋を渡り風車の真下まで向かいます。その後、エレベーターで高さ約80mのナセル(発電機がある、風車の中心部分)まで上ります。その行程を、360度のVRで体験しました。上を向いても下を向いても後ろを見ても、まるでそこにいるかのようなリアルな画像が目に飛び込んできます。ナセルに上って下を見ると、海に落ちそうになる感覚にも襲われます。体験が終わったほとんどの生徒の一言めは「すごい!」でした。



今、下から風車を見上げています

午後からは、あきた地球環境会議の福岡真理子さんと、世界の洋上風力発電の1/4を手がけるオーステッドの奥村憲さんによるワークショップを行いました。洋上風力発電と生物多様性は一見関係ないようですが、実は深くつながっているといったSDGsについての興味深いお話もうかがいました。メインワークのカードゲームでは、神経衰弱の要領でカードをめくり、魚になった自分が食べられるもの場合はカードをゲットできるというルールで進めました。2ゲーム目からは、理不尽な「人間」という生物が介入してきて、我が物顔で振る舞います。3ゲーム目からは、ブラックカードが投入され、さらに魚と人間の間に亀裂が生まれます。果たして結果はどうなったでしょうか。生徒の感想等は、次号でお伝えします。



カードゲーム秋田の海バージョン